

式典に続き、ご来賓の岩崎会長及び寿会ニュース編集長の西郷様よりご挨拶を頂きました。岩崎会長からは、千葉支部設立時からの活発な支部活動にお褒めの言葉が御座いました。続いて、西郷様からご挨拶頂き、千葉支部の役割分担が明確なことやサークル活動が活発なことにお褒めの言葉を頂き、茨城支部としても近隣支部として交流を促進したいとご挨拶を頂きました。続いて、議長を支部長に替わり総会議事に入りました。

☆総会議事

- ①第1号議案 平成30年度会計報告 (櫻井会計担当)
- ②第2号議案 船橋会サークル承認、3サークル活動費の助成(案) (平木支部長)
- ③第3号議案 令和元年度予算案(20周年記念イベント特別支出費用(案)) (櫻井会計担当)
- ④第4号議案 会則、内規の改定(郵送会員の年会費改定(案)、サークル補助(案)) (平木支部長)

・第1号議案では、誤植部分の訂正を行い、櫻井会計担当から項目別の詳細説明を行いました。質疑応答での質問がなく、議案は拍手を持って満場一致で承認されました。会計監査報告は宮地監事が欠席のため、平木支部長が代行されました。(監査日:2019年5月8日 総会資料印刷時に実施) 会計監査報告も、拍手を持って満場一致で承認されました。

・第2号議案は、船橋会サークルの承認(案)について、趣旨説明を白岩代表幹事、及び副幹事の市川さんより、既に1年間活動(11回実施)を行って来て、船橋にあるコートダジュールで活動を行っている。設立の趣旨として、①中高年の引き籠もりが増加傾向にあることで同好メンバーが一同に会し、連帯感有る集合体を創造する。②腹式呼吸での発声は健康増進に繋がる。③昼食を取りながら、カラオケのみならず情報交換の場を設け、交流を深める。などの趣旨説明が行われました。併せて支部長より、支部自主運営体制に移行後、サークル活動の補助金を中断してきたが、高齢化も進む中でサークル活動にも積極的にご参加頂けるよう、支部としてサークル補助金を復活し、3サークルに、本部(支部)への活動報告を条件に各1万円/年を支給したい。との提案がされました。趣旨説明のあと、拍手を持って満場一致で承認されました。

・第3号議案は、令和元年度予算案について、櫻井会計担当から説明がありました。20周年記念祝賀費用として20万円、3サークルへの補助金3万円が平年より増えている旨の説明がありました。その他の項目についても説明があり、質疑応答では質問もなく拍手を持って満場一致で予算案は承認されました。

・第4号議案は、サークル補助金の復活、郵送会員年会費改訂などに関連した部分の改訂になります。年会費改訂に関しては、本部への冊子代値上がり(+175円)に加え、送料の値上げなど、受益者負担でやむを得ずの改訂(増額+500円)をお願いすることになります。改訂は2019年5月になりますが、適用は2020年(令和2年度)からになります。

(詳細は総会資料5P及び9P上段から中段に記載)

・質疑応答では、長寿お祝い及び金婚式お祝い贈呈は総会時または郵送にて行う。と、なっているが金婚式は自己申告制なので、会則内規で総会に出席した場合にのみ支給するに変更して如何か?との質問がありました。内規の改定までは踏み込まず、来年以降の総会案内時に、出席を前提にして贈呈させて頂く旨の文言を追記することで合意を頂きました。審議のあと拍手を持って満場一致で承認されました。会則、内規については、後日改訂版をホームページに掲載させて頂きます。

議事に続き、各サークルの平成30年度活動報告と令和元年度活動計画について、及び、支部主催の催事について、各サークル世話人及び支部長よりご報告頂きました。

(詳細は総会資料の3ページ、7ページをご覧に頂きたい)

◆支部主催の催事は、過去の支部催事開催場所の最後の空白地帯である『太平洋側の南房総』の大東崎灯台や小湊誕生寺等、他県の候補地として山梨県の『甲州の味覚ツアー』などを検討(夏頃一報)しています。(支部長から代行説明) ※市販のバスツアーで開催予定

◆歴史&ハイキング愛好会(代表世話人:六角 学さん)

昨年は、第25回から30回までの6回を開催しました。日本橋クルーズ、東京湾クルーズ、浦安フェスティバル、8K放送体験(NHK)、賀曾利貝塚、行徳の寺廻りなどを実施し、今年も6回の開催を予定しています。補助金も頂けたので、より充実した活動にしたい。と、報告されました。

◆JVCグリーンクラブ(ゴルフサークル)代表世話人:稲垣 巖さん

現在18名の会員と1名の準会員で活動を行っている。年6回を4、5、6、9、10、11月に開催している、優勝者とブービーの方が次回幹事を務めるルールで運営し、参加者から都度参加費を頂き賞品等に充てている。今年も、例年通り6回開催予定です。

(既に2回開催済み:前回は市川さんが87で優勝されました)

毎回、和気藹々と楽しく運営できているので、ご希望の方は是非ご参加をお待ちしています。

◆船橋会(代表世話人:白岩仙一さん)

先ほどは船橋会のご承認を頂き有り難う御座いました。

開催は、偶数月の第2木曜日を活動日にして、お昼に集まり食事を一緒に楽しみ、その後でカラオケを楽しみ、午後4時半過ぎには解散しており、都度の会費は3千円程度に抑えるようにしている。皆様のご参加をお待ちしています。と、ご報告されました。

■連絡事項として、岩崎会長から各支部動静やJVCケンウッドの現状等についてお話を頂きました。

寿会も高齢化が進み、平均年齢が78歳を超えている。3月間の会員数が1,151名。昨年比65名減。物故者が29名おり、退会・休会者が30数名と体調不良や高齢の影響が増加傾向にある。各支部とも、外に出る活動がいかにか大事か常々感じている。

JVCケンウッドも社長に代わり、寿会との関係も良くなってきた。会社も年齢的には60歳代が少なくなり、若返ってはいるが退職者も少なからずいるので、退職者のルートを構築することも必要だと考えている。(人事部とも調整している)

寿会も、高齢化が進んでいるのでソフトランディングを考える必要があると思うようになってきた。ケンウッドのOB会について、前会長が社長の時代に3100人いた従業員を1500人まで削減した経緯があり、難しい背景もあるが、5月25日に決起集会を行う予定とのこと。

寿会ニュース編集長の交代について、渡邊常務理事から申し出があり、西郷支部長に交代された経緯をお話し頂きました。寿会ニュースの冊子代値上げについては、申し訳ないが諸般の事情を理解して頂きたい。本部としても広告を掲載する等で経費の削減を検討しているが、未だ状況は改善していない。寿会会員の中でも個人事業主の方がおり、広告掲載等を打診している。

最後に、企業年金基金について、低金利で利回りは悪化しており全国平均で3.1%ほどの赤字で運用されているが、JVCは1.73%の赤字であるが、準備金も潤沢にあり当面問題はない。とお話を頂きました。

★祝賀会

別会場に移動、集合写真撮影の後、祝賀会に入りました。功労者を代表して『白岩仙一』様の乾杯の音頭で祝宴、暫く歓談をして頂いた後、記念イベントとして橋本さんの司会で、熟年の演歌歌手『高城靖雄歌謡ショー』～『大抽選会』と続き、会場は一気に盛り上がりました。お料理やお酒を酌み交わしながら、久しぶりの再会に話も弾み、和やかな雰囲気の中で楽しんで頂けたと事と思います。最後に『ビクター行進曲』を全員で斉唱、中締めはまだ余韻残る中、喜寿の『田代 周』様に元気よく3本で締めて頂きお開きとなりました。

今回、記念総会&祝賀会に、遠路ご参加頂きました来賓（岩崎様。西郷様）、お客様として東京支部（中山様）に、改めて御礼申し上げます。4月に支部会員に編入の長谷川様ありがとうございました。支部設立20周年記念イベントは、更なる会員絆を深める貴重な催しとなり、関係者に感謝致します。

以上

<会場のスナップ>

■第一部 記念講演



↑ 総会前時間 宇田川さんの記念講演



↑ 演題『私の趣味と園芸について』

■第2部 支部設立20周年記念式典&定例総会



↑ 物故者に黙祷～社歌斉唱～記念総会



↑ 20周年記念総会（会場様子）



↑ 20周年記念功労者(感謝状)贈呈（9名）



↑ 20周年記念投稿者の皆さん（3名）



↑長寿（喜寿）お祝いのお二人



↑支部設立式典 支部長挨拶&来賓紹介



↑寿会会長岩崎様の祝辞



↑寿会ニュース編集長兼茨城支部長西郷様祝辞



↑総会寸景（支部長議事進行）



↑総会寸景（議事審議風景）



↑総会寸景（サークル活動報告）



↑総会寸景（岩崎会長のお話）全国支部動向等



↑パーティ会場にて記念撮影(総勢44名)



↑祝賀会開会のご挨拶(感謝状代表者)



↑感謝状代表者の音頭で乾杯!



↑祝賀会の総合司会 櫻井さん



↑上信越支部から移籍された長谷川さん



↑東京支部からのお客様 中山さん



↑ホテルからお祝いを頂きました



↑お祝いのワインにご機嫌の支部長



↑アトラクション司会進行橋本さん



↑盛り上がる「高城靖雄歌謡ショー」



↑催事企画（橋本さん）のテーブルで熱唱



↑「伯方の塩」CMで大人気の演歌歌手



↑大抽選会（賞品：下関の蒲鉾&竹輪他）



1～3等賞他



+支部長



+ホテル賞



↑賞品ゲットおめでとうございます！



↑「ビクター行進曲」の元気よく斉唱



↑喜寿代表（田代さん）中締め

■第3部 二次会（自由参加 於：ホテル地階）



←カラオケで熱唱